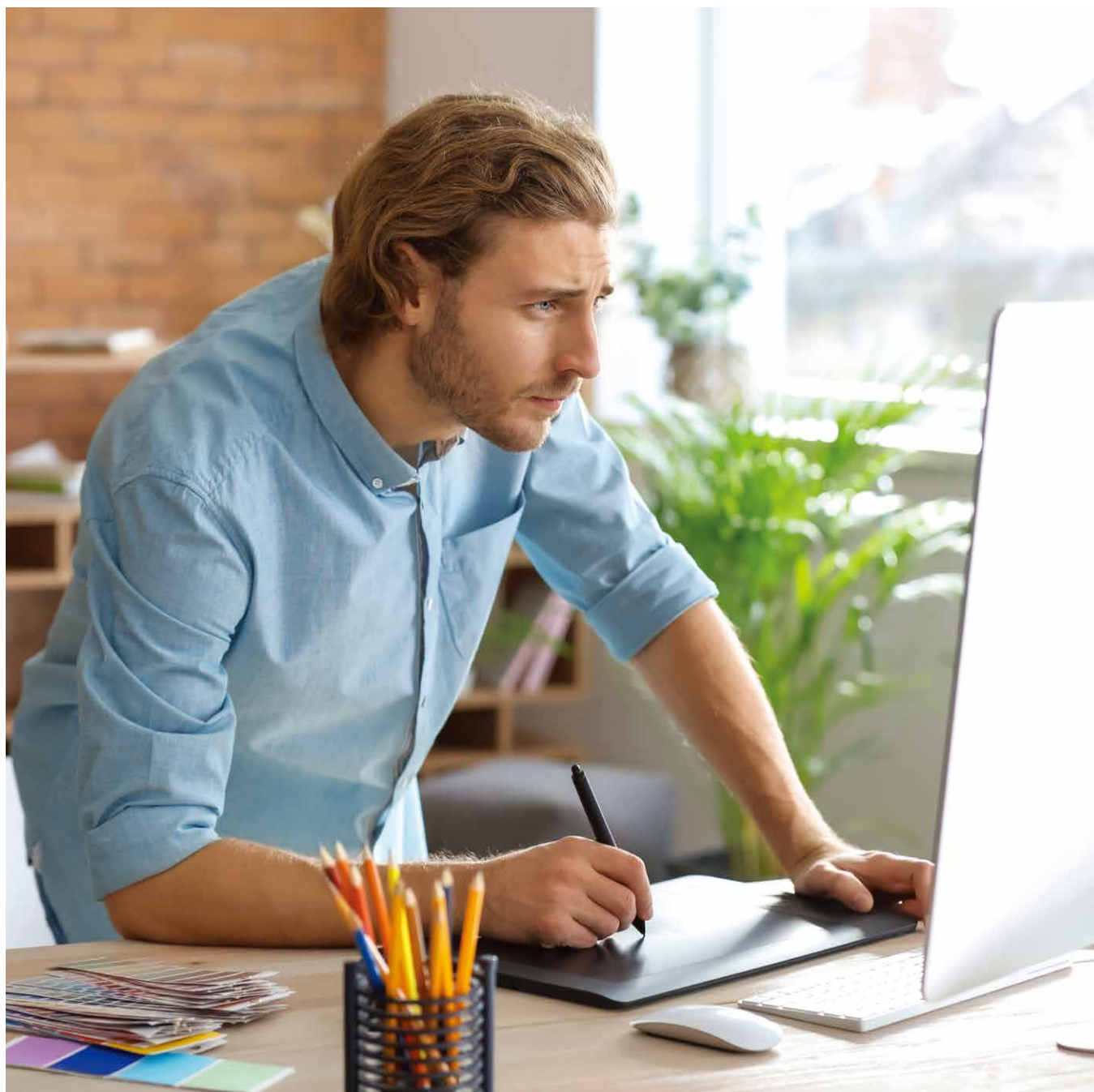


# FreeFlow<sup>®</sup> Core

デジタル・ワークフロー・コレクション



**FUJIFILM**

**FUJI xerox** 

## 出力ワークフローの自動化により、 プリントプロセスを最適化

「より効率的にジョブを処理したい」

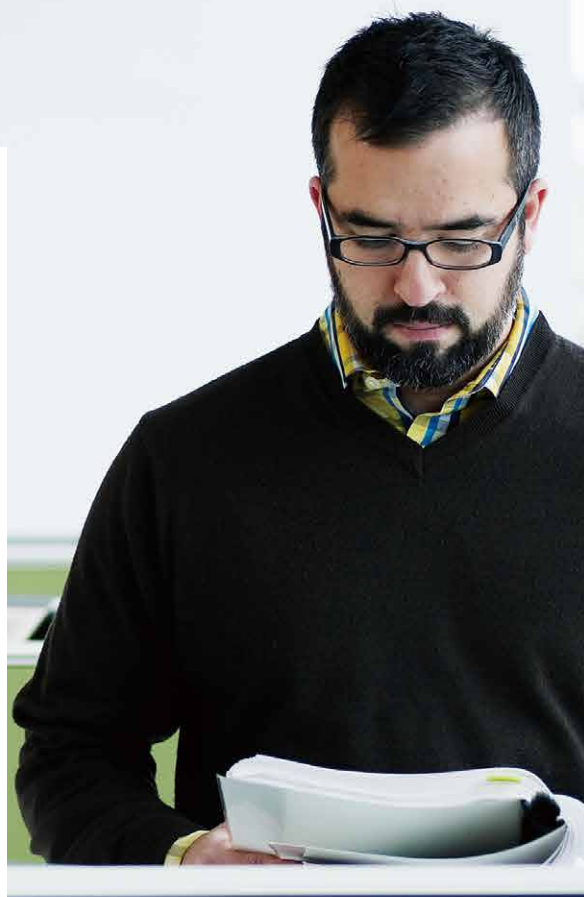
「ジョブ処理のエラーを減らしたい」

「複数のシステムを統合して、  
効果的な業務プロセスを実現したい」

「一連の出力に関わるプロセスを最適化したい」

「既存の設備やソフトウェアの生産性を高めたい」

FreeFlow Core は、プリントに関わる  
このようなニーズにお応えするソフトウェアです。  
出力ワークフローを自動化することによって、  
プリントプロセスの最適化やジョブ処理の効率化を可能にします。  
また、多彩なオプションにより機能を追加できるだけでなく、  
既存システムとも連携できるので、  
システムを小さく始めて大きく育てることが可能です。



# シンプル操作と高度な機能で プリプレス作業を自動化

FreeFlow Coreは、ブラウザーベースのソフトウェアです。プリプレスから出力までのプロセスを自動化でき、操作も簡単なので、印刷知識を持つ専任オペレーターでなくても操作可能。高い拡張性と外部連携機能により、高度な活用が可能です。

## 業務プロセスの質を高め、生産性を向上

印刷物の短納期や少数ニーズに対応するには、プリプレス作業の効率化が不可欠です。しかし、この作業には印刷知識が必要なため、効率化に限界がありました。FreeFlow Coreは、このプロセスを定型ワークフローとして自動化。経験の浅いオペレーターでも操作でき、煩雑で繰り返しの多い業務によるボトルネックを解消し、生産性を向上します。また、さまざまなルールに基づき、条件分岐させた複雑なワークフローを作成できるので、印刷知識に富んだ専任オペレーターのノウハウを含めてワークフローに取り込むことができます。

## 外部連携により印刷工程全体を自動化

業界規格であるJMF\*<sup>1</sup>により、上流や下流の既存システムと連携できるので、既存のワークフローを変えることなく印刷工程全体を自動化できます。また、上位システムが出力したジョブ情報を、標準装備のMAX\*<sup>2</sup>によりスムーズにFreeFlow Coreに引き渡すことも可能。これにより、煩雑な手作業でのジョブ入力から解放されるとともに、ジョブ処理の情報を確認できます。

\*1: Job Messaging Format

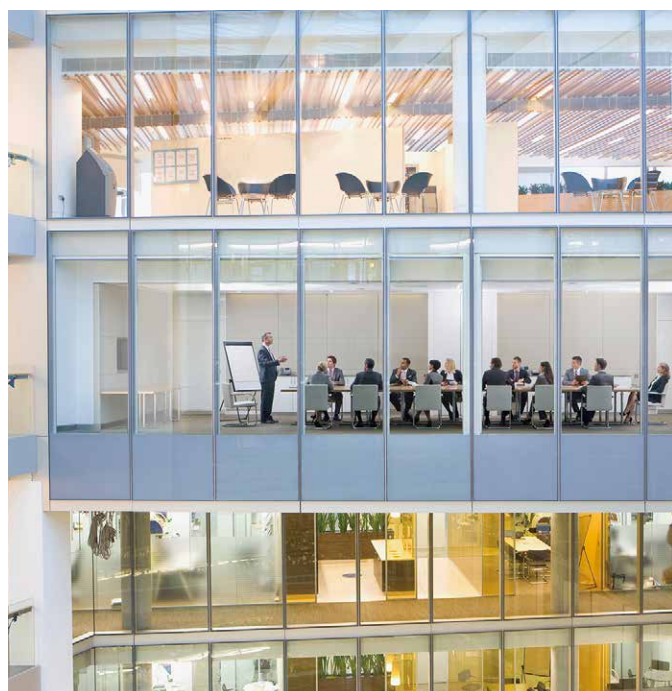
\*2: Manifest Automation from Xerox

## わかりやすいGUIにより手軽にワークフローを作成可能

ブラウザーベースの直観的なGUIにより、ドラッグ&ドロップで簡単にワークフローを作成可能。プログラミングなどの専門知識は不要です。また、ワークフローのサンプル集を同梱しているので、これらをカスタマイズして使用できます。特別な技術がなくても簡単に効率的なジョブ処理が可能になります。

## モジュール構成により拡張可能

FreeFlow Coreはベースソフトウェアとオプションモジュールで構成されており、必要に応じてオプションを追加することで機能を拡張できます。ビジネスの成長に合わせて拡張でき、自社に必要な機能のみを追加していけばいいので、無駄がありません。また、接続するプリンターも、追加コストをかけることなく複数台接続可能で、プリンターの状態を一元管理することもできます。



# 一連の出力プロセスを柔軟に自動化

FreeFlow Coreは、さまざまな出力業務を自動化し、出力業務の生産性向上に大きく貢献します。これにより、煩雑で繰り返しの多い作業はFreeFlow Coreに任せ、よりビジネスの価値を高めるクリエイティブな業務に時間を割くことが可能になります。

**お客様のワークフローを1カ所でコントロールできます。**

FreeFlow Coreは、ジョブ入力から出力指示までの一連の流れを実現する各種のワークフローソフトウェアやシステムと連携し、1カ所でコントロールできるソフトウェアです。ブラウザベースなので、デスクトップPCから簡単に操作できます。



- 入力ファイルとして、PDF、PostScript®[ps/eps]、JPEG[jpg]、PNG[png]、Tiff[tif]、Microsoft Office[doc(x)/xls(x)/ppt(x)/pub]をサポート。これらのフォーマットはzipとしてまとめてジョブ送信できます。また、オプションで、VPC\*ファイルとPDF/VT-1もサポートします。PDF変換の後、プリプレス処理、プリンターへの出力指示を行います。

\*VPC形式のVIPジョブをサポート。

- 各プロセスを設定するとプリセットとして保存され、他のワークフローと共有して活用でき、ワークフロー作成の手間、時間を最小限にできます。

- 定形的なワークフローだけでなく、ジョブ、ドキュメント、ページ属性ごとの条件によって分岐するワークフローも作成可能。さらに条件にしたがって、特定のワークフローを自動的に選択するなど、より柔軟な処理に対応します。

- 指定した時刻、一定の保留時間、一定のジョブ数等の条件設定を行い、保留したジョブを集約し、条件を満たすとジョブ処理を開始するようにスケジューリングすることができます。

- プリンターのディスク残容量によって、ジョブ送信の停止、再送を自動的に行います。\*

\*特定のプリンターのみサポート機能。

- ジョブのコントロールや処理状態の閲覧が可能です。

- ユーザーは、管理者、操作者、ジョブ状態監視者を行うユーザーの3つの管理レベルがあります。

※オプションモジュールにより提供される機能もあります。詳しくは当社営業までお問い合わせください。





# 機能を容易に拡張できるモジュール構成

FreeFlow Coreは、機能に応じたオプションのラインナップが多彩で、簡単に機能を拡張できるモジュール型設計です。また、外部ツールとの連携も簡単に行えるように設計されており、自動化の範囲を広げたり、付加価値を高めていくことができます。小さく始め大きく育てることができるので、最適な設備投資から始められます。

## FreeFlow Core

一連の出力業務を自動化するソフトウェアです。ベースソフトウェアで、基本的なジョブの受信、送信、プリプレスやワークフロー、ジョブ管理機能などを提供します。出力先のプリンターの負荷状態、消耗品状況を確認することが可能です。

## FreeFlow Advanced Prepress モジュール

プリプレス機能を拡張するオプションです。このモジュールが出力用のファイルを準備する上で、プリプレス工程を自動化する重要なカギとなります。

## FreeFlow Advanced Automation モジュール

条件分岐によるジョブ処理など、プリプレス処理の自動化をカスタマイズするオプションです。これまで手作業でやっていた操作やオペレーターの方が判断していたことを自動化するワークフローを構築でき、作業の効率化や高品質化が図れます。さらに、MIS\*や他のソフトウェアなど外部システムとの連携も可能となります。

\*Management Information Systems

## FreeFlow Variable Data モジュール\*1

入力ファイルフォーマットとしてVIPP\*2ファイルとPDF/VT-1をサポートするオプションです。バリアブル言語であるVIPPは、パーソナライズドコミュニケーションを実現する、お客様一人ひとりのご要望に合わせたバリアブルジョブを高い生産性で出力することを可能にします。このようなVIPPジョブも自動化ワークフローに取り入れることが可能です。

\*1: VPC形式のVIPPジョブのみサポート。

\*2: Variable Information Production Printware

## FreeFlow Output Management モジュール

複数プリンターに対する分散出力等、出力機能を拡張するオプションです。お客様がお持ちのプリンターの機能や状況に応じて、いつ、どのプリンターにジョブを送るのが最適なのか判断し、ロードバランスしながら、ジョブを送信します。

## FreeFlow Core

- ・ジョブ送信、ステータス
- ・プリンター管理/監視
- ・PDF変換
- ・プリフライト
- ・イメージエンハンス
- ・面付け
- ・ホットフォルダー
- ・JMF送信
- ・ジョブ保存
- ・プリンター送信、出力先プリンターの一括変更
- ・ユーザーアクセス管理
- ・メール通知
- ・ワークフローのインポート、エクスポート

## FreeFlow Advanced Prepress モジュール

- ・PDF最適化
- ・カラー調整
- ・バーコード
- ・プレスマーク
- ・ウォーターマーク
- ・ページ挿入
- ・ページ番号の追加
- ・ジョブの連結
- ・ページ回転
- ・ページ削除
- ・縮小、拡大
- ・内容確認

## FreeFlow Advanced Automation モジュール

- ・JMFによる外部連携
- ・MAX
- ・ワークフロー自動選択
- ・プリンター自動選択
- ・ジョブ分割
- ・外部連携(ホットフォルダー)
- ・外部連携(スクリプト処理)
- ・条件分岐

## FreeFlow Variable Data モジュール

- ・VIPP\*サポート
- ・PDF/VT-1サポート
- ・PDF変換
- ・VIPPデータのジョブ分割(レコード単位分割)

\*VPC形式のVIPPジョブのみサポート。

## FreeFlow Output Management モジュール

- ・複数ジョブをまとめて面付け
- ・複数ジョブの集約
- ・ジョブ送信制御
- ・複数プリンターへのロードバランス出力
- ・カラー、モノクロ分割印刷処理
- ・単一グループジョブの生成とジョブグループの並び替え

■ ベースソフトウェア

■ オプション

# 強力な外部連携機能により、 一連のワークフローを柔軟に構成

FreeFlow Coreがあれば、さまざまなタイプの外部システムに接続することが可能です。ホットフォルダーや、MAX、JMFなどのジョブのゲートウェイ(入口)を備えており、そのオープンアーキテクチャーによって、お客様先にある既存システムや社外のシステムとの接続も可能な柔軟性の高いソフトウェアです。

ジョブの入力は、ブラウザーベースのUIから取り込む以外にも、  
さまざまなゲートウェイをご用意(ホットフォルダー、JMF、MAX)。

ホットフォルダーは、ジョブを格納するだけの簡単操作。ホットフォルダーを外部プロセスとリンクさせておけば、簡単な操作でジョブを処理させることが可能です。

## JMFクライアントからの ジョブ送信をサポート

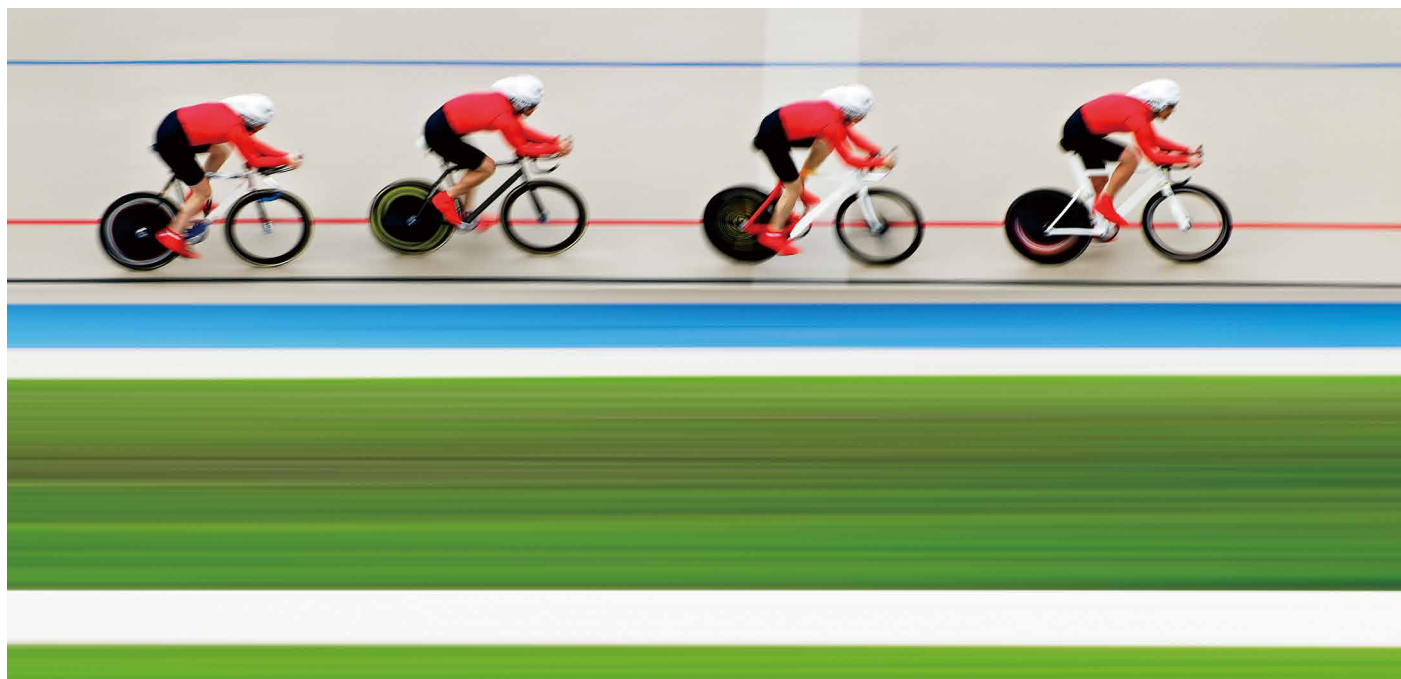
JMF(Job Messaging Format)は、JDFを用いて、MISやその他の外部システムとジョブ情報の交換を行い、FreeFlow Coreへのジョブ送信、ジョブ状態のモニタリングを可能とします。

## ジョブデータの引き渡しを 実現するMAX

MAXは、MISなどのお客様がお持ちの既存の注文管理システムから送信されたジョブデータ、印刷注文情報をFreeFlow Coreに引き渡し処理することを可能にするインターフェイスです。注文管理システムとプリプレス業務を自動的に接続して印刷注文処理を効率化します。

## 既存のプロセスを変更せず、 自動化を実現

FreeFlow Coreは、処理したジョブをお客様がお持ちの既存システムに引き渡すことが可能なので、これまでのお客様のワークフローを変更することなく、簡単に効率的なワークフローを実現できます。



## FreeFlow Core 6.0 の動作環境

### FreeFlow Core 6.0 サーバー

項目	内容
対応OS	Windows 10 Pro (64ビット) 日本語版 Windows 10 Enterprise (64ビット) 日本語版 Windows 10 Enterprise LTSB (64ビット) 日本語版 Windows Server 2019 Standard (64ビット) 日本語版 Windows Server 2016 Standard (64ビット) 日本語版 Windows Server 2012 R2 Standard (64ビット) 日本語版*1
CPU	インテル® Xeon® E3 3.3 GHz以上、インテル® Xeon® E5 2.5 GHz以上 またはインテル® Core™ i7 プロセッサ 3.3 GHz以上
ハードディスク容量	500 GB以上の空き容量を持つSATA HDD(ユーザーデータは含まない) 1 TB以上の空き容量を推奨
メモリー容量	16 GB
ネットワーク	Ethernet 1000BASE-T
ディスプレイ	1280×1024ピクセル以上(1900×1200ピクセル推奨)、 32ビットカラー以上
Webサービス	Internet Information Services 7.5
必要なハードウェア	DVD-ROMドライブが必要
必要なソフトウェア	Microsoft Office 2019 日本語版*2 *3 Microsoft Office 2016 日本語版*2 Microsoft Office 2013 日本語版*2 Microsoft .NET Framework 4.6 Microsoft SQL Server 2017 Express Microsoft SQL Server 2017 Standard Microsoft SQL Server 2016 Express Microsoft SQL Server 2016 Standard

※最新の対応 OS については、当社公式サイトをご覧ください。

\* 1 : Update適用。

\* 2 : PDF 変換プロセスで Microsoft Office 文書を変換時のみ必要。64 ビット版が必要です。

\* 3 : Windows 10、Windows Server 2019 に対応。

### FreeFlow Core 6.0 クライアント

項目	内容
対応OS	Windows 10 Pro (64ビット) 日本語版*1 Windows 10 Enterprise (64ビット) 日本語版*1 Windows 10 Enterprise LTSB (64ビット) 日本語版*1 Windows Server 2019 Standard (64ビット) 日本語版*1 Windows Server 2016 Standard (64ビット) 日本語版*1 Windows Server 2012 R2 Standard (64ビット) 日本語版*1 *2 macOS 10.15 Catalina (日本語環境)*3 macOS 10.14 Mojave (日本語環境)*3 macOS 10.13 High Sierra*3
ディスプレイ	1280×1024ピクセル以上(1900×1200ピクセル推奨)、 32ビットカラー以上
Webブラウザ	Apple Safari 12 / 13 Microsoft Edge 81 Mozilla Firefox 75 Google Chrome™ 80
必要なソフトウェア	Adobe® Acrobat® Reader® DC*4

※最新の対応 OS については、当社公式サイトをご覧ください。

\* 1 : Google Chrome™、Mozilla Firefox、Microsoft Edge に対応。

\* 2 : Update 適用。

\* 3 : Apple Safari、Google Chrome™、Mozilla Firefox に対応。

\* 4 : Web ブラウザー上で PDF ファイルをプレビューするのに必要。

FreeFlow Coreの動作環境と対応機種などの  
最新の情報については、当社の公式サイトをご覧ください。

[fujifilm.com/fb/product/software/freeflow](http://fujifilm.com/fb/product/software/freeflow)

※記載内容及び商品の仕様、外観等は改良のため、予告なく変更する場合があります。また、商品の色調はフィルム、印刷インクの性質上、実際の色とは異なって見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。

●Adobe、Adobeロゴ、PostScript、PostScriptロゴ、Adobe PDF、Acrobat、Readerは、米国ならびに他の国におけるAdobeの登録商標または商標です。 ●Apple、macOS、OS X、Safariは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。 ●Microsoft、Windows、Windows Server、Internet Explorerは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国および、その他の国における登録商標です。 ●その他の社名、または商品名等は、それぞれ各社の商標、または登録商標です。

# FUJIFILM

富士フイルム ビジネス イノベーション株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

お問い合わせは

## 0120-27-4100

受付時間：土、日、祝日および当社指定休業日を除く9時～12時、13時～17時。フリーダイヤルは、海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながらない場合があります。※お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。

本カタログは富士ゼロックスブランドの商品を含みます。

富士ゼロックスブランドの商品は、米国ゼロックス社からライセンスを受けている商品です。

商品提供者は富士フイルムビジネスイノベーション株式会社です。

Xerox、Xeroxロゴ、Fuji Xeroxロゴ、FreeFlow、FreeFlow Output Manager、FreeFlow Process Manager、VIPPIは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。

FUJI XEROX 